

山梨県立

考古博物館だより

No. 88

<https://www.pref.yamanashi.jp/kouko-hak/> [@yamanashi_kouko](https://twitter.com/yamanashi_kouko) [@yamanashi.kouko1103](https://www.facebook.com/yamanashi.kouko1103)

中部高地に華開いた
縄文芸術の決定版！



The 37th 特別展

縄文文化の頂点

Top of the Jomon Culture

この形はなんだ!?



2019

10.2^水 ▶ 11.24^日



上部◇国重要文化財 深鉢形土器 殿林遺跡 当館蔵/下部◇秋田県指定文化財 台付土器 大湯環状列石出土 鹿角市教育委員会蔵

日本遺産構成文化財が大集結！

縄文時代、八ヶ岳を中心とした中部高地は、日本列島で最も人口が多く栄えた地域であったと考えられており、豊かな縄文文化が華開いた土地でもありました。その繁栄を象徴するように物語性のある優美な土器群や、突出した遺跡・住居軒数が確認されており、特に縄文時代中期にあたる4～5000年前には文化的にも社会的にも隆盛を極めました。

本展では、日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」に認定された中期の重要文化財を筆頭とした貴重な品々を一堂に集め、中部高地における縄文文化の到達点とその盛衰をたどります。

縄文文化の頂点

I. 中期への胎動

Point

大集落の形成～諸磯期
遺跡の縮小化～前期末



北杜市の天神遺跡、笛吹市の花鳥山遺跡など、縄文時代前期後葉において山梨県では大きな集落が形成されます。

本章では中期に先立つ中部高地での繁栄とその後の遺跡数の縮小化について取り上げます。



もろいそ
諸磯C式

天神遺跡出土品（当館蔵）
上 ヒスイ大珠
下 深鉢形土器
Photo by Ogawa

II. 中部高地の縄文文化

Point

中核的な集落の出土品
～酒呑場遺跡・一の沢遺跡～

中期文化の優品

曾利式の生成と展開 etc.

物語性のある優美な土器群に代表される勝坂期と中部高地における土器文化のクライマックスを飾る水煙土器を有する曾利期について、重要文化財や日本遺産の構成文化財を中心に紹介します。



国重要文化財 深鉢形土器
道訓前遺跡（渋川市教育委員会蔵）



国重要文化財 深鉢形土器
殿林遺跡（当館蔵）

曾利式

やけまち
焼町式

かつさか
勝坂式

III. 新たな縄文文化の勃興

Point

敷石住居の発生と展開
環状列石の世界観 etc.

中部高地から関東で発生した石を用いた祭祀は、東北地方において、独特な祭祀具を用いた祖霊信仰として発達します。本章では、秋田県鹿角市大湯環状列石の出土資料を基に、縄文後期の文化を展示します。

とこしない
十腰内式

秋田県指定文化財
左 朱彩台付土器
右 注口土器
大湯環状列石
（鹿角市教育委員会蔵）



国重要文化財 酒呑場遺跡出土土器群 当館蔵

背景：整備された大湯環状列石周辺

縄文文化の頂点

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 10月7日・15日・23日・28日／11月5日・11日・18日

観覧料

一般・大学生600円（20名以上の団体480円）

◇高校生以下・県内在住の65才以上の方（要証明書）無料

◇障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名無料

後援◇朝日新聞甲府総局／エフエム甲府／エフエム富士／産経新聞甲府支局／テレビ朝日甲府支局／テレビ山梨／日本ネットワークサービス
毎日新聞甲府支局／山梨新報社／山梨日日新聞社・山梨放送／読売新聞甲府支局／甲信縄文文化発信・活性化協議会
曾根丘陵公園指定管理者 富士観光開発・富士グリーンテックグループ／縄文王国山梨実行委員会

協力◇考古博物館協会

特別展記念講演会

第1回 10月20日（日）「DNA分析から探る縄文人」

講師 篠田 謙一 氏（国立科学博物館）

第2回 11月10日（日）「物語が込められた中部高地の土器」

講師 今福 利恵 氏（山梨県埋蔵文化財センター）

第3回 11月17日（日）「縄文土器工芸の発達を

社会背景から考える」

講師 高橋 龍三郎（当館館長）

会場：風土記の丘研修センター 講堂

時間：午後1時30分から午後3時

参加方法：各回開催日の1か月前から電話【055-266-3881】または
当館ホームページの電子申請にて申し込みを受け付けます。



上 長野県宝 深鉢形土器

下原遺跡（井戸尻考古館蔵）

左 長野県宝 深鉢形土器（一部）

曾利遺跡（井戸尻考古館蔵）

山 梨県立考古博物館は、東日本有数の規模をもつ
国指定史跡甲斐銚子塚古墳や大丸山古墳（前方
後円墳）、丸山塚古墳（円墳）など巨大古墳を有する「甲
斐風土記の丘・曾根丘陵公園」の中心となる施設で、1982
（昭和57）年の開館以来、山梨の考古資料を広く県内外に
紹介する場として親しまれてきました。この間、旧石器時
代から近代に至るまでの本県の考古資料を展示している常
設展のほか、全国的、世界的な視野からさまざまな特別展
などを開催し、県内外から多くの方々のご来館をいただき、
2019年（平成31）1月には160万人を超えました。



萩原三雄前館長にかわり、
今年4月に新しく就任した
高橋龍三郎館長

新館長からの挨拶

当館には、「ジャポニスム2018」の「縄文展」や東京国立博物館での「縄文展」でも展示の中心となった、殿林遺跡出土の「深鉢形土器」をはじめとする多くの重要文化財、日本遺産（星降る中部高地の縄文世界）に認定された、わが国を代表する優れた造形美をもつ数々の縄文土器を中心に、甲斐銚子塚古墳や近世城郭である甲府城跡の出土品など、幅広い考古資料を展示しております。また、縄文土器作りや古代の火起こしなどの体験教室やさまざまな講演会など、子どもさんからご年配の方まで深く楽しむことができる各種のイベントを開催し、多くの皆様方に親しまれております。

これからも多くの皆様方に親しまれる博物館をめざして館員一同努力して参りますので、なお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご来館を心からお待ちしております。

令和元年5月 山梨県立考古博物館
館長 高橋 龍三郎

<当館HPより抜粋>

E—イベント— vent

令和元年度上半期
【4月～8月】

6月22日

弥生時代の展示解説と

古代米の 試食体験



弥生風土器で
炊いた黒米！

第14回食育推進全国大会 in やまなしの開催を記念して、当館では古代の「食」に注目！
日本列島に稲作文化が広まった弥生時代にさかのぼり、くわしい展示解説と古代米と
いわれる黒米ごはんの試食会を行いました。

5月3日・4日 こども まつり

甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園と
合同で開催しているこどもまつりは
毎年大盛況！今年は天候にも恵まれ、
古代にちなんださまざまな体験イベントや、
無料のライブショーなどで盛り上がりました。

今年のゲストは音楽家
としてマルチに活躍されて
いるモンタナ・キングさん！
JOMONDOKIDRUMBANDの
みなさんと熱いセッションを
繰り広げてくれました☆



6月30日 七夕人形 づくり



立派なかざりが
できました！

山梨でかつて作られていた「七夕人形」をリバイバル！
単なる飾りとしてだけでなく、七夕後には泥棒除けや
家内守りとして大切にされていた山梨特有の紙人形を
手作りし、楽しく古来の風習を学びました。

M—ものづくり— anufacturing



古代衣装着てみた！

【チャレンジ博物館：中学生以下対象】

勾玉づくり&古代衣装着用体験 4月21日

石膏で青銅鏡づくり&黒米お田植 6月16日

古銭づくり 7月7日

縄文ポシェットづくり 8月4日

石製耳飾づくり 8月18日

ものづくり下半期の予定は
ウラ面を見てね。

黒米お田植体験



石膏でつくる青銅鏡！

縄文風陶器作り



【原始古代の技に学ぶ：16歳以上対象】

トンボ玉ストラップ作り 4月20日

縄文風網代編みバッグ作り
& アンギン編み 5月18日

縄文風陶器作り（特別展連携） 6月1日

ミニミニ銅鐸作り 7月20日

琥珀で勾玉作り 8月24日

ミニミニ銅鐸作り

